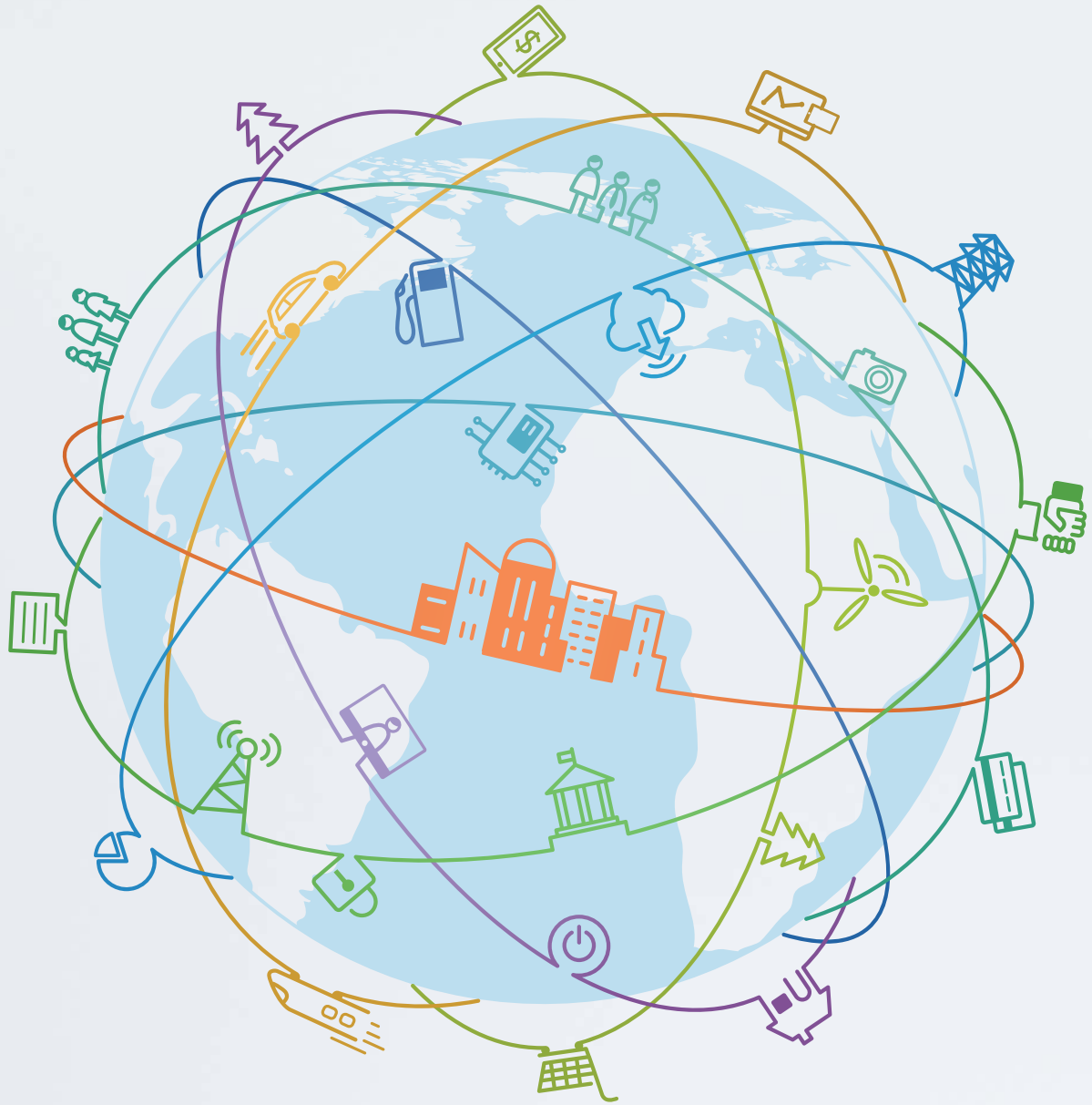


ファーウェイ・ジャパン  
CORPORATE PROFILE 2016



THIS IS A  
FOOTBALL  
STADIUM

人と人、モノとモノ、そして人とモノをエンド・ツー・エンドの ICTソリューションでつなぎつづけている私たちファーストウェイ・ジャパン。「より“つながった”世界」が実現すれば、すべての人がエクスペリエンスを得られるようになります。

たとえば、海辺が競技場に。  
どこにしようとも、スタジアムの座席にいるかのように楽しさを瞬時にみんなまで共有できます。

THIS IS A  
BANK

たとえば、テントが銀行に。  
自然の中で思い描いた将来のビジョンに向けて資金計画をその場でシミュレーションし、即座に夢への一步を踏み出せるでしょう。

THIS IS AN  
ONLINE  
STORE

たとえば、畑がオンラインストアに。  
家庭、レストラン、生産者で需要と供給が最適に調整され、本当に必要な分だけ収穫し、最適なタイミングで納品。効率よく、顔の見える農業が可能になります。

私たちと、つながる喜びをわかち合いましょう。

日本のみなさまとともに、  
ICTで社会の発展に貢献します。

少子高齢化や人口減少による市場の縮小が課題となっている日本では、経済成長の牽引役としてのICT産業への期待がこれまで以上に高まっています。さらに、2020年に開催される東京オリンピックで最高のおもてなしを提供するためにも、日本のICT産業のさらなる発展は不可欠です。私たちはここ日本で10年以上にわたり、多くのパートナー企業のみなさまとともに、ICTを通じて社会に価値をもたらすことを目指してきました。これからも、オープンな協業と革新的な技術で「より“つながった”世界」の構築に尽力してまいります。



代表取締役社長  
王 劍峰 (ジェフ・ワン)

BUILDING A BETTER CONNECTED WORLD

# 世界でも、日本でも、 エンド・ツー・エンドのソリューションでICTにさらなる可能性を。

「より“つながった”世界」の実現のために、ネットワーク・インフラ技術から、クラウド・コンピューティングやデータセンター向けソリューション、コンシューマー向け端末まで、ファイアーウェイは、エンド・ツー・エンドのソリューションを提供できる強みを活かし、ICTイノベーションを生み出しつづけています。

## 通信事業者向け ネットワーク事業

ネットワークの高速化・大容量化をリードする革新の技術とエンド・ツー・エンドのソリューションで、社会のライフラインを支えています。

### 世界をつなぐ技術を、日本にも。

#### グローバル

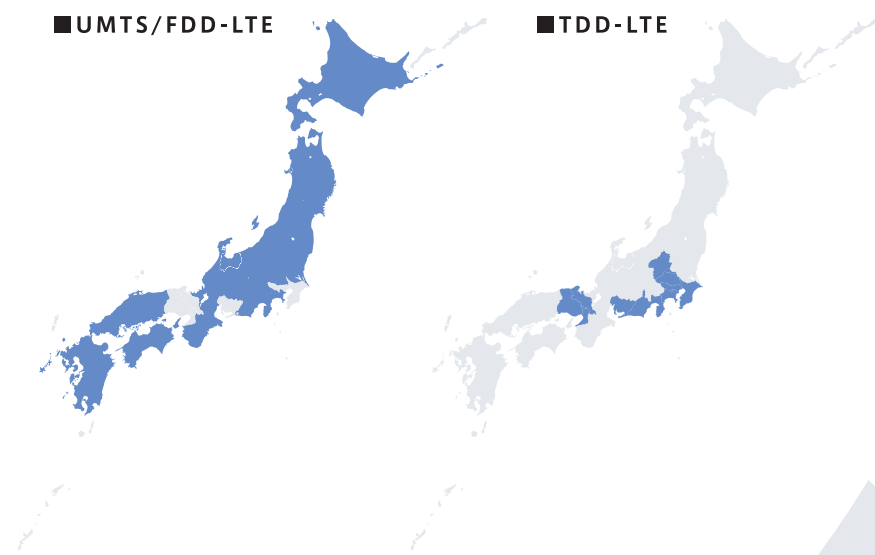
- **500** 以上の通信事業者にエンド・ツー・エンドのソリューションを提供
- 世界で **400** 以上の商用LTEネットワークを構築、**140** 以上の主要都市をカバー
- **280** 以上の商用400Gネットワークを構築 (2015年末現在)

#### ジャパン

- モバイル・ネットワークで全国をカバー

■ UMTS/FDD-LTE

■ TDD-LTE



ファイアーウェイが構築したモバイル・ネットワークは、日本全国をカバーしています。

## コンシューマー向け 端末事業

グローバル市場での競争力と日本市場での経験を強みに優れたユーザー体験をもたらす製品を幅広く展開しています。

### 世界に広がるユーザー体験を、日本にも。

#### グローバル

- 世界で **1億** 台以上のスマートフォンを出荷、市場シェア第 **3** 位 (2015年度、GfK調べ)
- 『HUAWEI WATCH』『Nexus 6P』『TalkBand N1』が iFデザイン・アワード2016を受賞



#### ジャパン

- モバイルWi-Fiルーター販売台数 第 **1** 位
- キッズケータイ累計販売台数 **100** 万台突破 (HW-01D (NTTドコモ))



Nexus 6P

キッズケータイ HW-01G



Pocket WiFi 504HW



HUAWEI WATCH

dtab Compact d-02H

## 法人向けICT ソリューション事業

世界が認める製品・ソリューションを現地化し、さまざまな企業のICT戦略をサポートしてグローバルな競争力の強化に貢献します。

### 世界を支えるソリューションを、日本にも。

#### グローバル

- ストレージ出荷額成長率 **59%**、世界第 **1** 位 (2015年第1~第3四半期、ガートナー調べ)
- サーバー出荷台数 世界第 **4** 位 (2013年第3四半期より9四半期連続、ガートナー調べ)
- 世界で **255** のクラウド・データセンターを含む **660** のデータセンターを構築 (2015年末現在)

- 独SAPとの提携関係を拡大し、インダストリー4.0およびIoT分野での共同イノベーション体制を確立
- アリババの第4世代のクラウドDCネットワークを構築、SDNベース・ネットワークとして世界最大規模
- 世界初の32ソケットx86サーバーKunLunを発表



KunLun

#### ジャパン

- Interop Best of Show Award グランプリ、準グランプリ受賞 (2015年)
- 10社以上とパートナー契約を締結 (2015年6月末現在)



- サイバーエージェントのインターネット・サービス『Ameba』にPCIe SSDカードとサーバーを提供
- 阪神電鉄グループが提供する地域BWA(ブロードバンド無線アクセス)サービスにLTE設備を提供

# 世界人口の3分の1もの人々に “つながる喜び”を提供するファーウェイ。

# HUAWEI

**1987年設立**  
中国 深圳 (シンセン) 市  
創業者兼CEO 任正非 (レン・ジェンフェイ)  
従業員持株制による純粋な民間企業

**170か国**で  
事業を運営  
世界各国の拠点が  
連携して製品・サービスを提供

全世界 **17万人以上**の従業員  
約7万9,000人がR&Dに従事  
海外拠点従業員の75%が現地採用  
(2015年末現在)

通信事業者向けネットワーク事業の  
売上高の**77%**が  
世界トップ50の通信事業者から

**世界人口1/3**  
の通信環境をサポート

**5万377件**の  
特許を保有  
国際特許出願数  
2年連続で世界第1位  
(2014年・2015年)

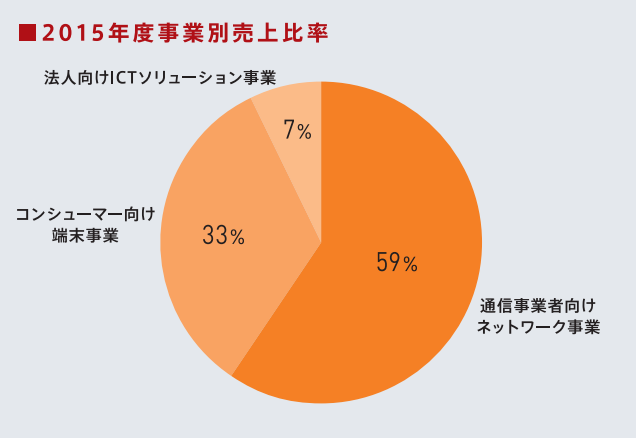
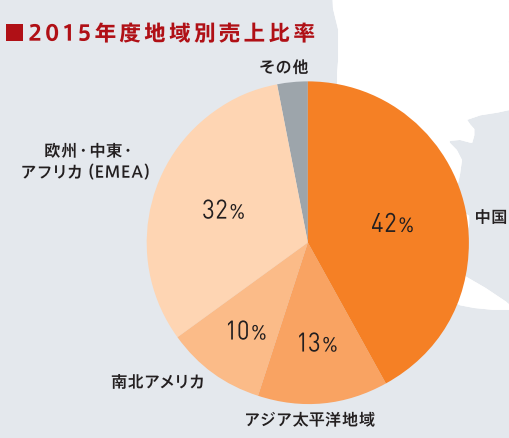
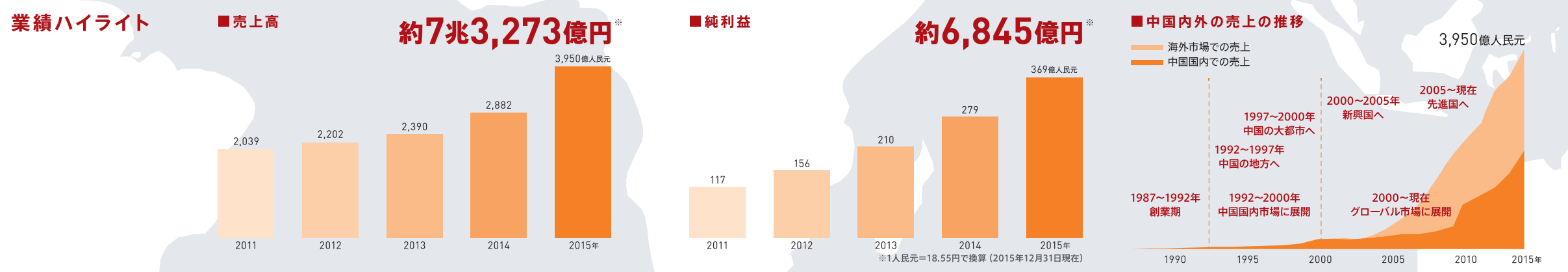
「フォーチュン・グローバル 500」で  
228位に選出 (2015年)

中国企業初、  
インターブランドのブランド価値評価ランキング  
「Best Global Brands」  
トップ100に2年連続でランクイン  
(2014年・2015年)

米ファスト・カンパニー誌が選ぶ  
「世界で最も革新的な企業50社」で  
13位にランクイン (2015年)

ボストンコンサルティンググループの  
「The Most Innovative Companies」  
トップ50に2年連続でランクイン  
(2014年・2015年)

## Financial Highlight



**世界の通信を支える責務として  
サイバー・セキュリティを追求しています。**

元英国政府最高情報責任者・最高情報セキュリティ責任者のジョン・サフォークをグローバル・サイバー・セキュリティ責任者に置いたグローバル・サイバー・セキュリティ・オフィスを設置。日本をはじめ、米国、カナダ、英国、ドイツ、フランス、オーストラリア、インドなど世界各国にサイバー・セキュリティ責任者を任命し、グローバルなセキュリティ体制をいっそう強化しています。さらに、製品のみならず、人事やガバナンスにいたるまで、エンド・ツー・エンドのサイバー・セキュリティ保証システムを確立しています。

2015年3月には欧州の企業・団体との協力やサイバー・セキュリティに関する標準の向上に向けた取り組みが評価され、ドイツ4都市から「トランスパレンシー・アワード」を受賞。

# R & D への積極投資と

# オープンなコラボレーションで世界のICTを牽引。

# HUAWEI

## R&D

## Collaboration

### お客様志向のイノベーションを支えるR&Dへの積極投資

お客様志向のイノベーションを経営の軸に据えて、  
売上高の10%以上をR&Dに投資。  
その比率は年々高まっており  
変化の激しいICTの世界をリードする着実な成果を上げています。

### コラボレーションを通じたWin-Winの実現

全世界で36か所ある共同イノベーション・センターにおいて、  
各地の通信事業者やICT企業との共同研究開発を実施。  
グローバル事業で蓄積したノウハウやエンド・ツー・エンドのソリューションにおける実績を、  
パートナーのユーザー動向や市場に対する見解と効果的に融合させ、新たな価値の創造に取り組んでいます。

2015年度R&D投資額

**約1兆1,056億円** (596億人民元)

R&Dに従事する従業員数

**約79,000名** (全従業員の45%以上)

R&D拠点 **16か所**

共同イノベーション・センター **36か所**

トレーニング・センター **45か所**

世界トップクラスの特許申請数

総計 **8万3,163件**、うち **5万377件** が認定

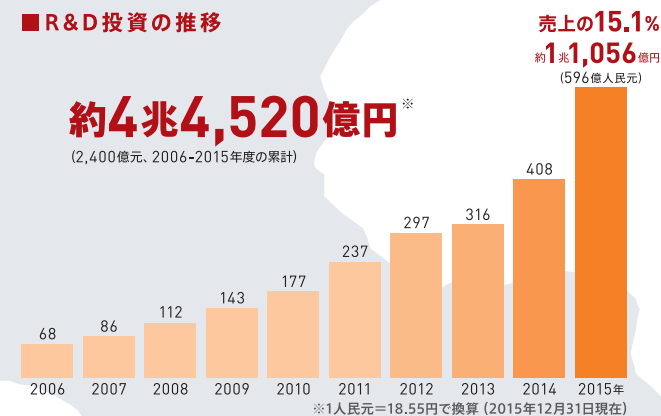
**300以上**の標準化団体に加盟し標準化に貢献。**年間5,400件**以上の標準化提案書を提出

(2015年末現在)

世界各国のパートナーとともに  
**5Gの実現に向けたR&Dを推進。**

2009年に5G (第5世代移動通信システム) 技術のR&Dを開始し、  
現在9か所のR&Dセンターで500人以上のエキスパートが従事。  
2011年には、自社研究施設で5G向け無線技術のプロトタイプを使用し、115Gbpsのデータ通信速度を達成しました。  
今後、2018年までに6億米ドル以上を同分野に投入するとともに、  
業界団体や関係各社と緊密に協力し、5G主要技術の標準化に向けた活動に積極的に参加しています。  
欧州の官民共同イニシアティブ5G-PPPで主要メンバーに就任しているほか、英サリー大学5GICの設立メンバーに。  
日本では、「第5世代モバイル推進フォーラム」に参画、NTTドコモとの共同実験も進めています。

■R&D投資の推移



### 世界の主要通信事業者、通信機器ベンダーとNB-IoTフォーラムを設立

スマートフォンをはじめとする世界の主要通信事業者や通信機器ベンダーとともに、移動体通信網を活用したIoTを可能にするNarrow Band IoT (NB-IoT) 技術を推進する新たな産業フォーラムを設立。同技術の商用化に向けたエコシステム構築に尽力しています。



### コネクテッド・カーの進化に向けて アウディ、フォルクスワーゲンと協業



### 世界各国の大学・研究機関と提携、 先端研究プロジェクトをサポート

2010年にスタートしたファーウェイ・イノベーション・リサーチ・プログラム (HIRP) を通じ、欧州を中心に120の大学・研究機関と提携。2015年には英マンチェスター大学内の国立グラフェン研究所 (写真) におけるグラフェン技術開発をはじめ、107の研究プロジェクトの支援を開始しました。



### さまざまな業界の150社以上のパートナーと オープン・ラボでの共同開発を推進



# 日本に根ざし、お客様の成功を 革新技術で支えるファーウェイ・ジャパン。

次の10年へ向け、さらなる「現地化」「革新」「協業」を通じて、  
日本でも「より”つながった”世界」の実現に注力し、お客様、そしてICT業界に価値を創出していきます。

## 現地化

現地に根ざした  
確実なローカル事業展開

### 現地人材の活用

75%の従業員は現地採用、新卒採用も実施

### 経済団体への加盟

経団連、日中経済協会に中国企業として初加盟

### CSR活動

震災復興支援、環境保全、グローバルICT人材育成

## 革新

お客様、業 界、学界との  
共同イノベー ションに注力

### 日本研究所の設立

日本のお客様のニーズに合った 価値あるイノベーションを追求

### 先端技術の推進

標準化への貢献、大学と の共同研究や研究支援

## 協業

日本企業との共存共栄を目指す  
緊密なパートナーシップ

### グローバル・ソーシング・センター

日本からの調達額は約2,088億円(2014年)

### オープンなコラボレーション

サプライヤーとロードマップを共有した研究開発

### Win-Winな関係の構築

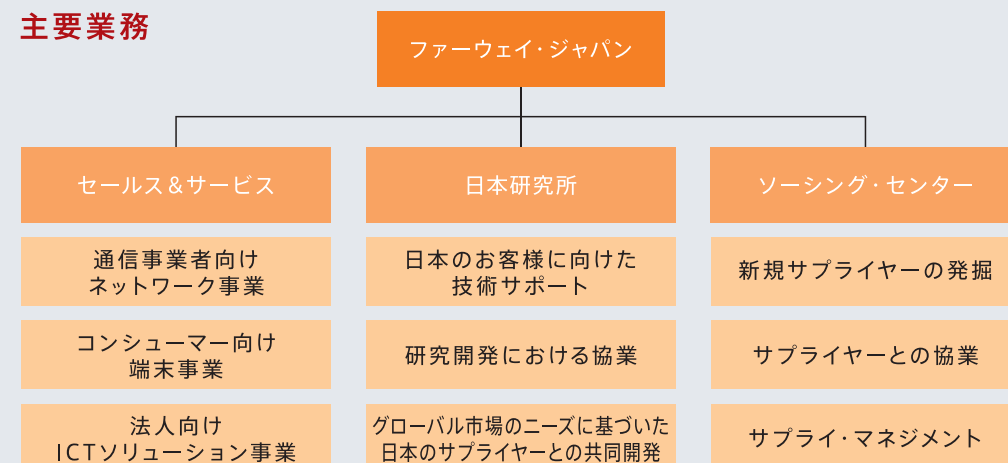
日本の高品質な技術で自社製品を強化すると同時に、  
サプライヤーの世界市場への事業拡大に寄与

## Outline

### 会社概要

正式名称	華為技術日本株式会社 ファーウェイ・ジャパン
設立	2005年11月
資本金	4億5,000万円
代表取締役	王 劍峰(ジェフ・ワン)
従業員	816人(日本リージョン、2015年12月現在) 75%以上が現地採用スタッフ

### 主要業務



## R&D

### 日本でも研究開発力を強化

2010年に日本における研究開発をスタート。優れた技術力や研究開発力を持つ企業や大学とのパートナーシップを強化し、市場ニーズの先を見据えたイノベーションを目指しています。2013年10月、横浜に日本研究所を拡張移転。100名以上の研究員が、マルチメディア、端末ID (Industrial Design)、CMF (Color, Material, Finish)、無線および固定ネットワーク技術、製品テストなど、ネットワークと端末の両面で幅広い研究開発を行っています。



日本研究所が入居するコンコード横浜

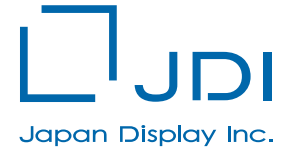
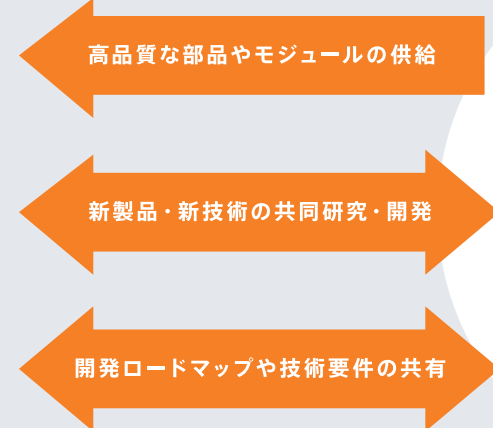
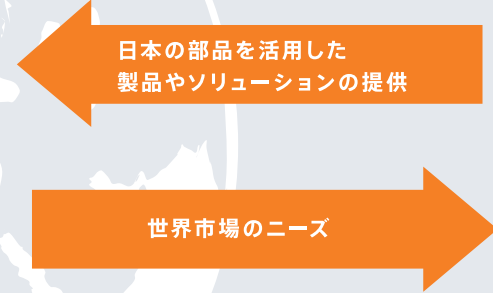
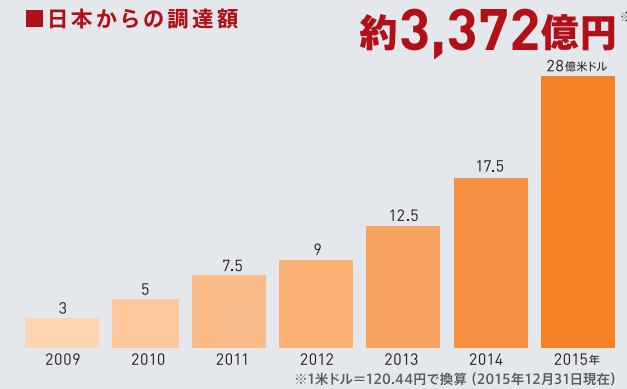
# HUAWEI JAPAN

# 日本企業とWin-Winな関係で ともに成長し、世界へ。

# HUAWEI JAPAN

## 日本企業の優れた技術力を世界へ紹介

私たちの継続的なイノベーションには、  
高い技術力を持つ日本のサプライヤーの部品や  
モジュールが重要な役割を果たしています。  
日本のパートナー企業から調達した優れた技術や部品、  
モジュールを採用した製品を世界に展開することで、  
Win-Winの関係を構築し、  
日本企業の事業拡大や業界の発展に貢献しています。



優れた技術を持つ日本企業との緊密な  
パートナーシップで信頼性と技術力を向上。



## オープンなコラボレーションで日本のICT業界の発展に寄与

日本国内のさまざまな業界・標準化団体に積極的に参加し、  
日本のICT業界の一員として貢献を続けています。

### 業界団体・標準化団体

- 移動通信基盤整備協会 (JM CIA)
- 沖縄オープンラボトリ
- 次世代ネットワークサービスプラットフォーム (NSP) コンソーシアム
- 情報通信技術委員会 (TTC)
- 情報通信ネットワーク産業協会 (CIAJ)
- 第5世代モバイル推進フォーラム (5GMF)
- 電波産業会 (ARIB)

- 日本ケーブルテレビ連盟 (JCTA)
- 日本CATV技術協会 (JC TEA)
- 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)
- 無線LANビジネス推進連絡会
- モバイルコンピューティング推進コンソーシアム (MCPC)
- XGPフォーラム

(50音順)

# さまざまなCSR活動を通じ、日本の未来づくりに貢献しています。

# HUAWEI JAPAN

## 震災復興支援

東日本大震災の復興支援として、震災直後の通信復旧や寄付にとどまらず、さまざまな活動を通じて継続的な取り組みを行っています。

### 子どもたちの震災復興活動をSNSアプリで支援

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンに協力し、被災地の子どもたちが自主的な復興活動に取り組む「子どもまちづくりクラブ」に、オリジナルSNSアプリをインストールしたファーウェイ製タブレット端末を寄贈。そのほかにも、「子どもにやさしい地域づくり」プログラムへの継続的な寄付や、陸前高田の子どもたちが撮影した「進め！高田っ子！まちづくりフォト」の東京都内での作品展示を通じ、多くの方々に子どもたちの活動を伝えるお手伝いをしています。



### 通信の復旧と災害対策

震災発生時に移動基地局や基地局向け発電機を無償提供したほか、お客様とともに災害通信対策チームを立ち上げて将来の災害に備えています。



### 刺繍で震災復興をする女性たちを支援

刺繍で町興しを目指す「東松島ステッチガールズ」に、刺繍技術の普及と向上に活用するタブレット端末を25台寄贈したほか、東松島市に飛来する白鳥を刺繍のモチーフにしたタンブラーを共同で企画し、製作を依頼するなど、サステナブルなサポートを目指しています。

### 東北と東京の中学生を応援

2013年から、日本フィランソロピー協会が主催する「チャリティー・リレーマラソン東京」に協賛。復興への想いを胸に都内を駆け抜ける東北と東京の中学生を応援するため、伴走バス用のWi-Fiルーターやうちわ、手ぬぐいなどを提供し、会場では社員ボランティアが運営サポートに参加しています。



## グローバルICT人材育成

世界各国で実施しているICT人材育成の経験をもとに、日本のみならず世界での活躍を視野に入れて、通信の未来を担う人材育成を支援しています。

### ICT研修プログラム「Seeds for the Future」を実施

国内の理系の学生を対象に深圳本社での技術研修を提供。2015年は20名の大学生・大学院生が1週間のプログラムに参加し、各国から同時に参加した学生たちとともにグローバルな環境で最先端のICTについて学びました。今後は北京での文化研修なども加え、プログラムをさらに充実させていく計画です。



### サイエンス・インカレで「ファーウェイ賞」授与

文部科学省が主催する「サイエンス・インカレ」に2014年度より協賛。創造性豊かな科学技術人材の育成を目的とし、科学技術分野を学ぶ学生が自主研究の成果を発表する同イベントで、新規性、実用性、グローバルに活躍できるコミュニケーション力を基準に優れた研究を表彰する「ファーウェイ賞」を授与しています。また、受賞者を含め、発表した学生には「Seeds for the Future」への参加の機会を提供しています。



## 環境保全

環境に優しい製品やソリューションの提供、社内の資源利用効率の改善により、二酸化炭素排出の削減と省エネルギー化に努めるほか、経団連自然保護協議会の一員としての活動にも積極的に参加しています。

### 「震災メモリアルパーク中の浜」の整備に協力

経団連自然保護協議会の活動の一環として、岩手県宮古市に開園した「震災メモリアルパーク中の浜」の植樹や整備作業に協力しています。



## その他の活動

### 盆踊り大会の支援で地域の人々と交流

2012年から毎年、ファーウェイ駐在員社宅のある東京都葛飾区の自治体が主催する盆踊り大会を支援。日頃の感謝を込めてお祝い金を贈呈するほか、社員が特製うちわやお菓子セットなどを配布し、地域住民との交流を深めています。

### 芸術を通じて日中の交流を支援

日中の文化交流を通じた相互理解の促進を支援する活動として、東京国際映画祭の提携企画である『中国映画週間』、中国出身の現代美術家・蔡國強(サイ・コッキョウ)の個展などに協賛。

### 定期的にCSR活動を報告

ファーウェイ・ジャパンのCSR活動を紹介するサステナビリティ・レターを年4回、ファーウェイ本社のサステナビリティ・レポートに日本の事例を加えたサステナビリティ・ブックを年1回発行。



サステナビリティ・ブック



サステナビリティ・レター



「より“つながった”世界」の実現のために。  
みなさまとともに歩んできた、ファーウェイ・ジャパン。

コーポレート

通信事業者向け  
ネットワーク事業

ファーウェイ・ジャパン  
設立

コンシューマー向け  
端末事業

法人向けICT  
ソリューション事業

端末R&Dセンターを設立

中国企業として  
初めて日本経済団体連合会  
に加盟

日本研究所設立

UMTS

日本市場向けに  
UMTSネットワーク装置を提供  
JAPAN

北海道洞爺湖サミットにて  
通信事業者と協業、  
モバイル・ブロードバンド  
サービスを提供

日本市場向けに  
光伝送装置を提供

AXGPネットワークの  
構築を支援

AXGP商用化の  
実績が認められ、  
Global Telecoms Business  
Innovation Award を  
通信事業者と共同受賞

2005

従業員数  
20人

2006

2007

2008

従業員数  
100人に

2009

2010

従業員数  
200人に

2011

2012

従業員数  
600人に

USB型データ通信カード  
「D01HW」  
(イー・モバイル) 発売

DEBUT



モバイルWi-Fiルーター  
「Pocket WiFi D25HW」  
(イー・モバイル) 発売

DEBUT



モバイルプロジェクト  
アワード 2010  
モバイルハードウェア部門  
最優秀賞



Pocket WiFi  
D25HW



PhotoVision  
HW001S

グッドデザイン賞

子ども向け携帯電話  
「キッズケータイ」  
(NTTドコモ) を発売

DEBUT



HW-02C

DEBUT  
自社ブランドの  
スマートフォンを  
日本市場に投入



HUAWEI

法人向け  
ICTソリューション  
事業部門設置

HUAWEI JAPAN

新卒定期採用を開始

大阪オフィス設立

日本研究所を横浜へ  
拡張移転

Tokyo → Yokohama

中国企業として初めて  
日中経済協会に加盟

ISO 9001

外資系ICT企業として  
初めて「ISO9001」の  
認証を取得

WIDEプロジェクトの研究用  
バックボーン・ネットワークの  
刷新を支援

ICT人材育成プログラム  
「Seeds for the Future」の  
日本での展開を開始

LTEネットワークの  
構築を支援

東名阪エリアの  
モバイル・ネットワークで  
業界最速となる  
下り110Mbpsの  
通信速度実現を支援

3.5GHz帯における  
TDD-LTEネットワーク  
トライアルで  
業界最速となる  
1Gbpsの通信速度を  
達成

NTTドコモと  
5G中核技術の  
共同実験実施を開始、  
5G無線インターフェース技術  
を検証する大規模  
フィールド・トライアルに  
世界で初めて成功

文部科学省主催の  
サイエンス・インカレに協賛、  
ファウウェイ賞を創設

従業員数  
600人に

2013

従業員数  
700人に

2014

2015

2016

従業員数  
800人に

世界初の  
LTE UE カテゴリー4対応  
モバイルWi-Fiルーター発売

DEBUT

Pocket Wi-Fi LTE  
GL04P

世界初の  
LTE UE カテゴリー4対応  
スマートフォン発売

DEBUT

Ascend D2  
HW-03E

STREAM X  
GL07S

1,000,000  
『キッズケータイ HW-01D』  
(NTTドコモ) が累計販売台数  
100万台を突破

SIMロックフリー製品の  
販売開始

Ascend Mate7

通信搭載  
腕時計型デバイス  
『ドコッチ01』(NTTドコモ)を  
開発

DEBUT

楽天市場に  
公式オンラインストア  
『Vモール』をオープン、  
グローバルで展開する  
honorブランドを  
オンライン限定で販売開始

honor6 Plus

銀座に  
カスタマーサービスセンターを  
オープン

大手ISPに  
FTTH (G-PON)  
ソリューションおよび  
バックボーン・ネットワーク  
(PTN、IP) を提供

FTTH

3社と  
VAP (Value  
Add Partner)  
付加価値パートナー)  
契約を締結

大手ISPに  
MVNO  
ソリューションを  
提供

MVNO

大手インターネット・  
サービス事業者の  
サービス・インフラ向けに  
PCIe SSDカードと  
250台以上の  
ラック・サーバーを  
提供

中央省庁、大学などに  
ビデオ会議  
ソリューションを  
提供

大手通信事業者に  
オフィスビルの  
フロア・アグリゲーション・  
スイッチを  
100台以上提供

地域CATV事業者に  
国内初の  
D-CMTS  
ソリューションを  
提供

D-CMTS

大手動画配信  
サービス事業者に  
ラック・サーバーを  
100台以上提供

## 華為技術日本株式会社

ファーウェイ・ジャパン

### 東京本部

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-1  
大手町ファーストスクエア ウエストタワー12階  
代表電話番号 03-6266-8008  
代表FAX番号 03-6266-8000

### デリバリー・サービス本部

〒130-0013 東京都墨田区錦糸3-2-1  
アルカイースト8階

### 端末本部

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-8-10  
住友不動産九段ビル10階

### 大阪オフィス

〒530-0001大阪府大阪市北区梅田3-3-20  
明治安田生命大阪梅田ビル14階  
代表電話番号 06-4560-6300  
代表FAX番号 06-6342-4331

### 日本研究所

〒221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町3-1  
コンカード横浜19階

[www.huawei.com/jp](http://www.huawei.com/jp)

16-5

**R70**

古紙ハルブ配合率70%再生紙を使用

